

4 就業異動の状況

15歳以上人口のうち、1年前と就業状態が異なる者が1割を超える

この1年間の就業異動の状況をみると、新規就業者9万9500人、転職者7万3100人、離職

者8万8500人で、計26万1100人となり、15歳以上の人口の11.3%の者が、1年前と異なった就業状態にある。

過去1年以内の就業異動

(単位：100人・%)

		平成19年			14年			増減数			増減率		
		総数	男	女	総数	男	女	総数	男	女	総数	男	女
過去1年以内の就業異動	有業者(1年前)	13091	7457	5634	13083	7579	5504	8	△122	130	0.1	△1.6	2.4
	継続就業者	11475	6871	4604	11282	6750	4532	193	121	72	1.7	1.8	1.6
	転職者	731	316	415	793	384	409	△62	△68	6	△7.8	△17.7	1.5
	離職者	885	270	615	1008	445	563	△123	△175	52	△12.2	△39.3	9.2
	無業者(1年前)	9644	3465	6180	9453	3326	6127	191	139	53	2.0	4.2	0.9
	新規就業者	995	461	535	1049	502	547	△54	△41	△12	△5.1	△8.2	△2.2
	継続非就業者	8649	3004	5645	8404	2824	5580	245	180	65	2.9	6.4	1.2

1年以内の就業異動について

男性では「前職を辞めた者」は大幅に減少し、再就職率は増加に転じている

新規就業者は、9万9500人で、平成14年と比べると5400人(前回比5.1%減)減少してい

る。男女別にみると、男性は4100人(同8.2%減)減少、女性も1200人(同2.2%減)減少している。

過去1年以内に何らかの理由で仕事を辞めたことのある者(転職者と離職者の合計 以下「前職を辞めた者」という)は、16万1600人で、平成14年と比べ1万8500人(前回比10.3%減)減少している。男女別にみると、男性は5万8600人、女性は10万3000人で、平成14年と比べ男性は2万4300人(同29.3%減)減少し、女性

は5800人(同6.0%増)増加している。

次に、前職を辞めた者の再就職率(前職を辞めた者全体に占める転職者の割合)は45.2%で、平成14年の44.0%に比べ1.2ポイント増加している。また、前回調査の対前回増減率が0.1ポイント減少していたが、今回調査で増加に転じている。

男女別転職者数、離職者数

(単位:100人・%・ポイント)

	平成19年			14年			増減数			増減率		
	総数	男	女	総数	男	女	総数	男	女	総数	男	女
前職を辞めた者	1616	586	1030	1801	829	972	△185	△243	58	△10.3	△29.3	6.0
転職者	731	316	415	793	384	409	△62	△68	6	△7.8	△17.7	1.5
離職者	885	270	615	1008	445	563	△123	△175	52	△12.2	△39.3	9.2
再就職率	45.2	53.9	40.3	44.0	46.3	42.1	1.2	7.6	△1.8	—	—	—

① 転職者

男女とも「15～24歳」の転職率が高い

過去1年以内に転職した者の総数は、7万3100人で、男性は3万1600人、女性は4万1500人、平成14年と比べ、総数で6200人(前回比7.8%減)減少した。男女別にみると、男性は6800人(同17.7%減)減少し、女性は600人(同1.5%増)増加した。年齢別にみると、25～34歳が2万3200人(構成比31.7%)と最も多く、次いで35～44歳が1万8200人(同24.9%)と、転職者総数の

56.6%と半数以上を占めている。

次に、男女・年齢別の転職率(有業者に対する転職者の占める割合)をみると、男女ともに15～24歳が突出して高く、6人に1人が転職した結果となっている。男女ともに、15～24歳に次いで25～34歳の転職者数および転職率が高く、年齢が高くなるにしたがって、転職率は低下する傾向を示している。ただし、男性においては、55～64歳で若干増加している。

男女、年齢別転職者数

(単位:100人・%)

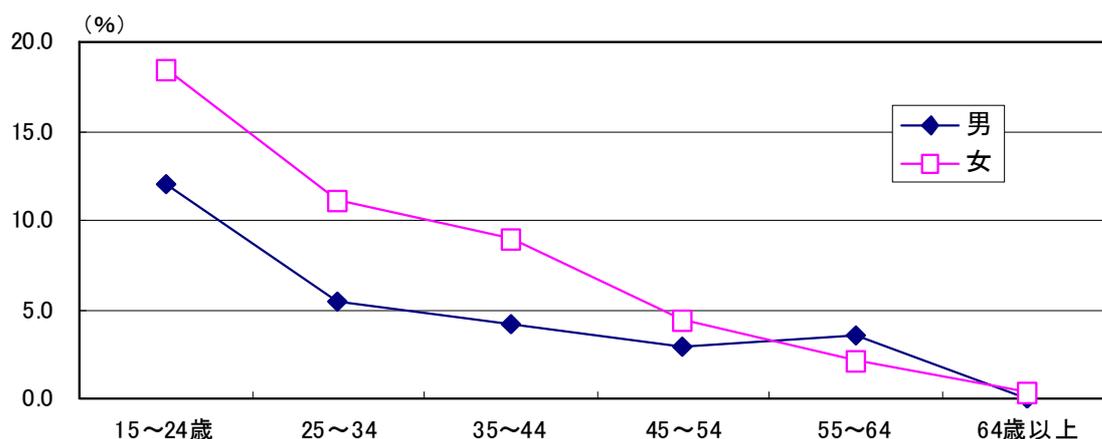
	平成19年						14年			増減数		
	転職者総数	構成比	男	構成比	女	構成比	転職者総数	男	女	転職者総数	男	女
総数	731	100.0	316	100.0	415	100.0	793	384	409	△62	△68	6
15～24歳	156	21.3	62	19.6	94	22.7	233	101	132	△77	△39	△38
25～34	232	31.7	91	28.8	142	34.2	226	85	141	6	6	1
35～44	182	24.9	71	22.5	111	26.7	128	51	77	54	20	34
45～54	82	11.2	39	12.3	43	10.4	141	96	45	△59	△57	△2
55～64	76	10.4	53	16.8	23	5.5	57	46	12	19	7	11
65歳以上	2	0.3	—	—	2	0.5	7	6	1	△5	△6	1

年齢別有業者に対する転職者の割合（転職率）

(単位：100人・%)

	総数			男			女		
	有業者	転職者	転職率	有業者	転職者	転職率	有業者	転職者	転職率
総数	13091	731	5.6	7457	316	4.2	5634	415	7.4
15～24歳	1023	156	15.2	516	62	12.0	508	94	18.5
25～34	2937	232	7.9	1660	91	5.5	1278	142	11.1
35～44	2939	182	6.2	1703	71	4.2	1235	111	9.0
45～54	2298	82	3.6	1329	39	2.9	969	43	4.4
55～64	2560	76	3.0	1492	53	3.6	1067	23	2.2
65歳以上	1333	2	0.2	758	-	-	578	2	0.3

男女、年齢別転職率



② 離職者

男女とも「15～24歳」の離職率が高い

過去1年以内に離職した者の総数は、8万8500人で、男性は2万7000人、女性は6万1500人で、平成14年と比べ、総数は1万2300人(前回比12.2%減)減少している。男女別にみると、男性は1万7500人(同39.3%減)減少し、女性は5200人(同9.2%増)増加し、転職者と同様の傾向が見られる。

年齢別にみると、25～34歳が2万5600人(構成比28.9%)と最も多く、次いで55～64歳が

1万7500人(同19.8%)、65歳以上が1万3800人(同15.6%)となっている。

次に、男女・年齢別の離職率(有業者に対する離職者の占める割合)をみると、男性では15～24歳が9.9%と最も高く、35～44歳を最下点とするU字カーブを示している。女性では25～34歳が15.8%と最も高く、45～54歳を最下点とするU字カーブを示している。また、全ての年齢層で女性の離職率が男性の離職率を上回っている。

男女、年齢別離職者数

(単位：100人・%)

	平成 19 年						平成 14 年			増減数		
	離職者 総 数	構成比	男	構成比	女	構成比	離職者 総 数	男	女	離職者 総 数	男	女
総 数	885	100.0	270	100.0	615	100.0	1,008	445	563	△123	△175	52
15～24 歳	128	14.5	51	18.9	77	12.5	170	52	119	△ 42	△ 1	△ 42
25～34	256	28.9	54	20.0	202	32.8	271	120	150	△ 15	△ 66	52
35～44	109	12.3	15	5.6	94	15.3	153	58	96	△ 44	△ 43	△ 2
45～54	79	8.9	25	9.3	53	8.6	112	52	59	△ 33	△ 27	△ 6
55～64	175	19.8	55	20.4	118	19.2	179	96	82	△ 4	△ 41	36
65 歳以上	138	15.6	69	25.6	71	11.5	123	66	57	15	3	14

年齢別有業者に対する離職者の割合（離職率）

(単位：100人・%)

	総数			男			女		
	有業者	離職者	離職率	有業者	離職者	離職率	有業者	離職者	離職率
総 数	13091	885	6.8	7457	270	3.6	5634	615	10.9
15～24 歳	1023	128	12.5	516	51	9.9	508	77	15.2
25～34	2937	256	8.7	1660	54	3.3	1278	202	15.8
35～44	2939	109	3.7	1703	15	0.9	1235	94	7.6
45～54	2298	79	3.4	1329	25	1.9	969	53	5.5
55～64	2560	175	6.8	1492	55	3.7	1067	118	11.1
65 歳以上	1333	138	10.4	758	69	9.1	578	71	12.3

男女、年齢別離職率

